

## 第6編 道路附屬施設事業

# 目 次

## 第1章 総 則

第1節 適用の範囲	6-1-1
-----------	-------

## 第2章 交通安全施設等

第1節 歩道等の整備	6-2-1
1 歩道設置の基本的考え方	6-2-1
2 歩道の幅員	6-2-1
第2節 歩道部の構造	6-2-3
1 歩道部の構造	6-2-3
第3節 歩道部等の切り下げ	6-2-6
1 歩道部等のすり付け構造	6-2-6
2 歩道のバリアフリー化（既設のマウントアップ形式の歩道における対応）	6-2-8
第4節 視線誘導標	6-2-15
1 適用	6-2-15
2 デリネーター	6-2-15
3 境界反射体	6-2-17
4 障害物表示反射体（灯）	6-2-17
5 線形誘導表示板	6-2-20
6 自発光式視線誘導標	6-2-22
第5節 その他	6-2-24

## 第3章 道路情報提供装置

1 適用範囲	6-3-1
2 計画箇所	6-3-1
3 構造形式	6-3-1
4 表示方式	6-3-1
5 表示方法	6-3-1
6 積雪対策	6-3-1
7 主制御機及び操作機の構造	6-3-2

## 第4章 防護柵設置基準

第1節 種類及び形式の選定	6-4-1
1 計画	6-4-1
2 種類の選定	6-4-1
3 端部処理等	6-4-1

<b>第2節 種別の適用</b>	6-4-2
<b>第3節 歩道等に設置する場合</b>	6-4-3
1 歩車道境界部	6-4-3
2 路外部	6-4-3
3 横断防止箇所	6-4-4
<b>第4節 アスカーブ等がある場合の取り扱い</b>	6-4-4
<b>第5節 積雪が予想される箇所の防護柵</b>	6-4-5
1 耐雪型ガードレール	6-4-5
2 耐雪型路側用ガードケーブルの例	6-4-6

## 第5章 道路照明施設

<b>第1節 総則</b>	6-5-1
1 基準の目的	6-5-1
2 適用の範囲	6-5-1
3 用語の定義	6-5-2
<b>第2節 道路照明施設整備計画</b>	6-5-10
1 道路照明の目的	6-5-10
2 設置場所	6-5-11
3 道路照明施設の整備計画の基本	6-5-17
<b>第3節 局部照明</b>	6-5-20
1 局部照明の一般原則	6-5-20
2 交差点	6-5-20
3 横断歩道	6-5-26
4 歩道等	6-5-28
5 その他の場所	6-5-28
6 局部照明の運用	6-5-30
<b>第4節 トンネル照明</b>	6-5-32
1 トンネル照明の構成	6-5-32
2 照明方式の選定	6-5-34
3 基本照明	6-5-37
4 入口部・出口部照明	6-5-43
5 特殊構造部の照明	6-5-51
6 接続道路の照明	6-5-52
7 停電時用照明	6-5-53
8 トンネル照明の運用	6-5-54
<b>第5節 照明用器材</b>	6-5-55
1 光源及び安定器	6-5-55
2 照明器具	6-5-56

3 ポール	6-5-58
4 その他の器材	6-5-58
<b>第6節 設計及び施工</b>	<b>6-5-61</b>
1 照明施設設置の手順	6-5-61
2 照明設計	6-5-62
3 配線設計	6-5-72
4 施工	6-5-75

## 第6章 道路附属物の基礎

<b>第1節 適用の範囲</b>	<b>6-6-1</b>
<b>第2節 設計荷重</b>	<b>6-6-1</b>
<b>第3節 基礎の形状</b>	<b>6-6-1</b>
<b>第4節 基礎の寸法</b>	<b>6-6-1</b>

## 第7章 落石崩壊防止施設

<b>第1節 落石箇所の点検と落石対策</b>	<b>6-7-1</b>
<b>第2節 落石対策工法の選定</b>	<b>6-7-3</b>
<b>第3節 落石防護柵（ロックフェンス）の設計</b>	<b>6-7-8</b>
<b>第4節 落石防護網（ロックネット）の設計</b>	<b>6-7-10</b>
<b>第5節 ロックシェッド</b>	<b>6-7-20</b>
<b>第6節 のり面保護工</b>	<b>6-7-26</b>
<b>第7節 植生工</b>	<b>6-7-29</b>
<b>第8節 吹付法枠工の設計</b>	<b>6-7-38</b>
<b>第9節 モルタル吹付工及びコンクリート吹付工</b>	<b>6-7-41</b>

## 第8章 雪寒地域道路事業

<b>第1節 雪寒地域道路事業の計画</b>	<b>6-8-1</b>
<b>第2節 スノーシェッド</b>	<b>6-8-3</b>
1 シェッドの分類と定義	6-8-3
2 荷重の種類	6-8-3
<b>第3節 なだれ予防柵等</b>	<b>6-8-6</b>
1 なだれ予防柵	6-8-6
2 せり出し防止柵	6-8-6
<b>第4節 吹きだまり対策事業</b>	<b>6-8-7</b>
<b>第5節 路面消融雪施設</b>	<b>6-8-8</b>
1 計画	6-8-8
2 無散水式融雪施設	6-8-9

<b>第6節　凍雪害防止事業</b> .....	6-8-11
1　堆雪帯の設置.....	6-8-11
2　流雪溝の設置.....	6-8-11
<b>第7節　シェッド長寿命化修繕計画</b> .....	6-8-12
1　目的.....	6-8-12
2　長寿命化修繕計画.....	6-8-12
3　健全度の把握.....	6-8-13
(参考) 冬期バリアフリー構造.....	6-8-16
1　冬期バリアフリー対策が必要な箇所の例.....	6-8-16
2　具体的実施例.....	6-8-16

## 第9章　電線共同溝

<b>第1節　用語の定義</b> .....	6-9-1
<b>第2節　計画設計</b> .....	6-9-4
1　設計の流れ.....	6-9-4
2　地中化方式の検討.....	6-9-5
3　位置及び曲率半径.....	6-9-8
4　埋設深さと埋戻し.....	6-9-8
5　特殊部の配置.....	6-9-9
<b>第3節　管路の構造計画</b> .....	6-9-9
1　内径と孔数.....	6-9-9
2　交差点横断部の排水処理.....	6-9-12
3　管路材の選定.....	6-9-13

## 参　考

道路標識設置について.....	6-参-1
道路標識設置基準 .....	6-参-2
道路標識設置運用基準等 .....	6-参-14
県道の構造の技術的基準等に関する 条例に基づく県道に設ける道路標識の寸法に関する規則.....	6-参-112